

# Be a gift to the world



2015-2016

半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/都築 利全 ■幹事/川澄 哲裕 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所  
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

- 司 会 S. A. A 永田 明世君
- ソングリーダー 永田 明世君
- ロータリーソング 「手に手つないで」
- ロータリーソング 「四つのテスト」
- ピアノ 中田美由紀さん

## 会長挨拶

会長 都築 利全君  
皆さんこんにちは、今日は、「出席について」、梶山俊彦氏が記事を寄せていましたので、その中から話しをさせていただきます。ロータリーにあって、古くて新しいテーマであるいわゆる「出席」について、諸規定や注意事項等にはあえて触れず「なぜ出席か」という視点から考えてみましょう。さて、物事を考えるとき「普遍」と「個別」に分け、「普遍」を基に「個別」を当てはめてみると解かりやすい。ここでいう普遍とは、「ロータリーの本質」であり、個別とは「出席」問題であります。まず、ロータリーとは何かというとき、ロータリーの歴史的発展過程を辿ってみると「親睦」から始まり「職業奉仕」が生まれ、「社会奉仕」に発展し、さらに「国際奉仕」に至っております。このように、ロータリーは「親睦」から自然発生的に「奉仕」に発展してきたいきさつがあります。従って、ロータリークラブとは「親睦」の中から「奉仕」の心を生み出す人々の集まり、と定義付けることが出来ます。「奉仕」とは『助け合い』の行為であります。しかし、厄介なことに人間は本来、二面性を持っており、一つは「利己」で生きてゆく為、神が与えてくれた本能。もう一つは「利他」で他人の喜びを自分の喜びと感じる心です。人が社会人として、実業家として成功する秘訣は何かというと「利他」の心でしょう。この「奉仕の心」をロータリークラブが或いは立派なロータリアンが会員にあらゆる機会を通じて、個人として実行するよう奨め、仕向けてくれます。ロータリーをこのように理解したとき、出席の意義は自ずと明白です。会員が週一回の「例会」と呼ぶ親睦の場に出席して、なかよくし、学び合います。そして人格の涵養に努めながら「奉仕の心」が芽生えてまいります。このように「親睦」も「奉仕」の心も、まずもって、会員が例会に出席して交わることがスタートであり、欠く事の出来ない条件であるからこそ、「出席」をロータリーは特に重要視するのではないのでしょうか。ですから例会へ出席義務としてではなく、進んでするのが自分の為です。「出席」は例会だけでなく、地区大会、地区協議会、I. Mインターシティーミーティング等の行事にも、参加することがロータリーをより多角的に観ることになり、有益であることは申すまでもありません。と投稿されています。私達は、それぞれのお仕事で、

また事業で利益の追求をしております。ダイヤモンドは、ダイヤモンドで磨くように、人を磨くには、人で磨くしかなないのであります。例会で、いろんな人と会い、話を聞き、話をする、ということが、自分を磨くことの近道であり、ロータリーの原点はここにあると思います。ロータリーの会合は、自分を磨く道場のような場だと思っています。皆さん、日頃は大変お忙しいことと存じますが、段取りをつけていただきまして、出席のほどよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

## 幹事報告

1. 山本慎治君ご尊父様訃報のご案内
2. 鬼怒川災害への寄付に対してのお礼状
3. 米山ハイライト
4. 国際大会登録のご案内
5. ガバナーナイトのご案内
6. H・Pの事務局からのお知らせ
7. 予算委員会本日開催

## 委員会報告

### ●出席委員会

第1707回例会 11月24日(日) 天気(晴)

本日の例会は29名の出席にて、出席率は82.86%です。なお、前々回は13名のメーキャップにて91.43%に訂正します。

### ●Smiling Box

名古屋南RC  
R財団補助金委員長  
櫻井 繁君

R財団月間にちなみ卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

沢田 侑君 沖縄の宮古島へ行って参りました。気温30度。宮古本島と伊良部島を結ぶ3450mの橋、エメラルドグリーンの海が大変美しく爽快でした。

都築 延男君 20日(金)に朝日新聞愛知県内版に当社で手掛けた『大本営が置かれた半田』が掲載されました。本日元会員の日比七さんより問い合わせもありました。

石川 勝彦君 ガイアの夜明けで知多セントラルシステムズが紹介されました。どこかで聞いた覚えの会社です。全国放送とはスゴイ！。

都築 利全君 先週、17日(火)半田ロータリークラブ・半田南ロータリークラブの親睦合同ゴルフコンペを葵カントリークラブにて行いました。ダブルペリア、優勝者は当クラブ副幹事のお兄さんで、半田クラブの手島寿宏君、グロス79でした。

本日は、地区ロータリー財団地区補助金委員長櫻井繁君、お忙しいところ、ようこそおいで下さいました。よろしくお申し上げます。

鈴木 宏司君 地区財団補助金委員長 櫻井繁さん、本日はお忙しい中、半田南RCへ卓話にきていただきありがとうございます。

川澄 哲裕君 11月17日、半田RCさんと合同ゴルフコンペを三河の名門、葵カントリークラブで行いました。この交流は、継続していくべき交流であることを改めて感じました。

早退します。 加藤 金吉君 加藤 裕安君  
合計 9名 16,000円

## 卓 話

演 題 「ロータリー財団の今と戦略計画」  
スピーカー 地区ロータリー財団補助金委員会  
委員長 櫻井 繁君

- 1 ロータリー財団の今と戦略計画
  - 1 R財団の歴史
  - 2 国際ロータリーとR財団の関係について
  - 3 R財団 寄付の種類
  - 4 2760地区R財団委員会の役割と仕事
- 2 R財団の歴史とプログラムについて
  - 1905年 シカゴロータリークラブ誕生
  - 1917年 アーチC. クランフRI会長、「世界で良いことをするために」をテーマで基金設置(1914年～1918年 第一次世界大戦)
  - 1928年 その基金が後に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり現在のロータリー財団にいたっています。
  - 1947年 ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。「ポール・ハリス記念基金」となり、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました
  - 1917年 26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。
  - 1946年 財団初のプログラム(高等教育のためのフェローシップ)後に「国際親善奨学金」の礎になる。
  - 1965年 研究グループ交換(GSE)技術研修のための補助金開始後に職業研修チーム(VTT)になる
  - 1978年 「保健、飢餓追放、人間性尊重補助金プログラム」を開始。補助金のプロジェクト第一号としてフィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。
  - 1985年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置
  - 1987年 平和フォーラムが開催。「ロータリー平和フェローシップ」創設の機会となる



## 次回の例会

第1709回例会 会員健康診断  
12月8日(火) 於：半田市医師会健康管理センター

- 2010年 未来の夢計画 3年間のパイロット期間開始
- 2013年 未来の夢計画 世界展開 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるように新補助金モデル導入(地区補助金、グローバル補助金)
- 2017年 ロータリー財団創立100周年
- 3 国際ロータリーとロータリー財団の関係  
国際ロータリーの方針・戦略を受けて、R財団は具体的活動を推進する(国際ロータリーのロータリー財団)  
■ロータリー財団の優先項目(3年計画 2015年7月～)  
優先項目1：永久にポリオを撲滅する  
具体的行動 2018年までに撲滅する。ポリオ撲滅の資金が不足。寄付を幅広く募る  
優先項目2：ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付の向上をはかる  
具体的行動 R財団セミナー(7月)  
財団月間(11月)による卓話の実施  
補助金管理セミナー(2月)の開催  
優先項目3：R財団の補助金と6重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める  
具体的行動 グローバル補助金に基づく奉仕プロジェクトの推進 グローバル奨学生・平和フェローの増加 VITプロジェクトの実施  
優先項目4：R財団100年の歴史に注目し、認識を高める  
具体的行動 一般の人びとによるロータリーの認知度の向上策を実施 WFFなどによるポリオの撲滅主張活動実施(アドボカシー活動)
- 4 R財団の寄付(種類)について  
寄付の種類(3種類)  
【年次基金】1人当たり毎年150ドルの寄付をお願いする3年後に地区活動資金として戻ってくる  
【恒久基金】寄付の元金を使わず、運用益のみ奉仕プログラムに利用 1000ドル寄付するとベネファクターの認識資格  
【用途指定寄付】用途を決めて寄付をする ポリオ、奨学基金、平和フェローシップ  
※税制上の優遇措置が受けられます。

■寄付者個人への認証名

★寄付者に感謝を“認証”という形で表します

【ポール・ハリス・フェロー-PHF / マルチプル・ポール・ハリス・フェロー-MPHF】  
年次基金、ポリオプラス基金で、1000ドル以上寄付した個人  
【メジャードナー MD】

10,000～250,000ドル以下まで4段階

【アーチ・クラブ・サティアー AKS】

250,000ドル以上の寄付をした個人

【ベネファクター】

恒久基金に1000ドル以上寄付か、遺贈先をR財団に指定の場合

【大口寄付者】

10,000ドル以上を一度に寄付した個人

【ポール・ハリス・サティアー PHS】

毎年1,000ドル以上の寄付を申請・認証された個人

5 R財団委員会の役割について 6つの委員会の説明

■補助金について（地区補助金とグローバル補助金）

★地区補助金について

事業規模・内容

海外・地元を問わず比較的小さな教育的活動や人道的活動を支援する。

事業予算

補助金50%未満 クラブ拠出金50%以上の事業（＝当地区のルール）

予算下限額なし・事業補助金申請上限額1クラブ100万円まで

事業実施機関

当該年度7月～2月に実施される事業に限る

★グローバル補助金について

大規模なプロジェクトに活用できる補助金

6つの重点分野の内1つ以上があてはまる事業

長期的事業（持続的で効果が測定可能な事）

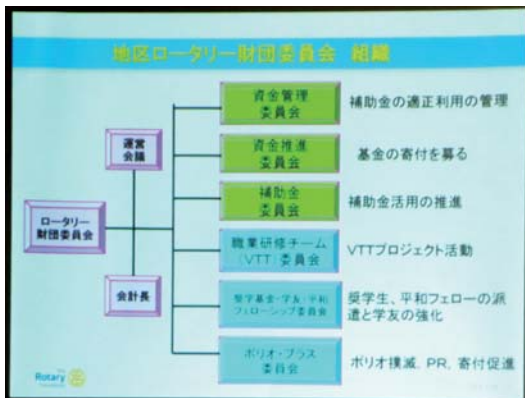
事業予算の下限額は3万ドル以上で2カ国以上のクラブ又は地区が参加する事

2015-16年度 地区補助金申請状況

地区補助金	単位:円		
	2013-14	2014-15	2015-16
申請クラブ・委員会	52件	51件	59件
補助金総額	1,775万円	1,829万円	2,560万円
補助金申請額	2,091万円	1,544万円	2,560万円

2015-16年度 地区補助金の事業傾向

地区補助金事業内容	2014-15	2015-16
青少年育成事業	12	20
弱者・障害者支援事業	11	6
海外、社会奉仕事業	8	8
社会奉仕・環境整備事業	7	6
緑化支援事業	4	7
文化、スポーツ支援事業	3	2
東日本大震災支援事業	3	4
医療支援事業	1	2
地域活性化	2	4
合計	51	59



- 2760地区グローバル補助金活用クラブ
- 名古屋名東RC 2014年2月終了
  - 豊田RC 2014年6月終了
  - 名古屋東RC インド 基本的教育と識字率の向上
  - 名古屋名駅RC 2015年10月開始
  - バンガラディッシュ 母子の健康
  - 豊橋RC 2015年7月承認 タイ 経済と地域社会の発展
  - 刈谷RC 2015年7月承認 タイ 疾病予防と治療
  - 企画検討中
    - 東名古屋分区分区(2クラブ)西名古屋分区分区(1クラブ)
    - 西尾分区分区(1クラブ)

【RI第2760地区ロータリー財団委員会】

今後とも、ロータリー財団にご理解ご協力をよろしくお願い致します

ご清聴ありがとうございました

2015-2016年度  
第2760地区ロータリー財団委員会